

2/17(木) の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～

新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時

2/17(木)

15時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の集団発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所) 月 日 () 時 分～	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆ (速報) 感染性胃腸炎患者等の集団発生について</p> <p>別紙1 滝川保健所 (介護保険施設: 26名、ノロウイルス)</p> <p>別紙2 倶知安保健所 (社会福祉施設: 30名、ノロウイルス)</p>		
参考			

報道(取材) に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	空知総合振興局記者クラブ、後志総合振興局の地域政策課から各報道機関へ配布。	

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部感染症対策局感染症対策課感染症対策係 (担当: 山下)</p> <p>電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
-------------	---	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和4年(2022年)2月17日(木) 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-3719

令和4年(2022年)2月9日(水)、滝川保健所管内の介護保険施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和4年(2022年)2月8日(火)に、滝川保健所管内の介護保険施設から複数の入所者が胃腸炎症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

滝川保健所管内の介護保険施設の入所者26名が、1月28日(金)から2月13日(日)にかけて、腹痛、おう吐、下痢などの症状を呈し、うち8名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

2月17日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

1月28日(金) 腹痛、おう吐、下痢などの有症者発生
 2月8日(火) 介護保険施設から保健所に通報
 2月9日(水) 保健所において有症者3名の便を検査した結果、2名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

滝川保健所では、当該介護保険施設に対し、入所者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、滝川保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、発熱(軽度)、下痢

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

2月17日(木)現在

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
件数(件)	168	190	188	148	146	67	127	8
有症者数(人)	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	2,725	188

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和4年(2022年)2月17日(木) 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-3719

令和4年(2022年)2月17日(木)、倶知安保健所管内の社会福祉施設において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和4年(2022年)2月10日(木)に、倶知安保健所管内の社会福祉施設から複数の入所者が感染性胃腸炎症状を呈している旨、保健所に通報があった。

2 発生の概要

倶知安保健所管内の社会福祉施設の入所者26名及び職員4名の計30名が、2月7日(月)から2月15日(火)にかけて、おう吐、下痢、腹痛、発熱等の症状を呈し、うち13名が医療機関を受診し、治療を受けた。入院したものはいない。

3 現在の症状

2月17日(木)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

2月 7日(月)～2月15日(火)	おう吐、下痢、腹痛、発熱等の有症者発生
10日(月)	社会福祉施設から保健所に通報
9日(月)～2月14日(月)	医療機関において有症者10名の便を検査した結果、8名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

倶知安保健所では、当該社会福祉施設に対し、入所者及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、倶知安保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、発熱（軽度）、下痢

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

2月17日(木) 現在

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
件数(件)	168	190	188	148	146	67	127	8
有症者数(人)	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	2,725	188

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)